



一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちや

やまぐち

No.320

9月



目次

巻頭言	2
研修会案内	3
部局・委員会	8
理事会報告・りじうら	9
事務局より	12
しっちよる?	13
編集後記	14

巻頭言

「まだまだ暑い？」

三田尻訪問看護ステーション

小林 努



この巻頭言が皆さんの目に届くころは、第7波も終息に向かっている頃でしょうか。この原稿を書いている時はお盆の頃で山口県の感染者が2,500人を超えて過去最多を更新しています。TVでは旅行や帰省のニュースが流れており、個人的には心配して見えています。ほとんどの方が医療関係で働かれていますと思います。感染予防の日々が続き精神的に疲弊してきている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

コロナで引きこもり生活が続いており、積極的に外出して大人数で交流する事が不誠実なような雰囲気になっています。もうかなり時がたっておぼろげになっていますが、「作業療法士は多くの事に興味・関心を持って経験を積むことが大切だ。」と恩師が言われていたと思います。年を追うごとにその精神は脆弱になってきています。

突然ですが、Arduinoと言う物をご存じですか。Arduinoとは電子工作（プログラミング）ができるクレジットカード位（厚みは10mm位）の大きさのオープンソースのマイコンボードです。構造が非常にシンプルであり、プログラミングに興味があれば、子供から大人まで誰でも電子工作やプログラミングを楽しむことができます。例えば、植物が成長するために必要な水、風通し、日光などの環境をArduinoと各種センサーを組み合わせることで最適化し、植物が育ちやすい環境を自動で作る事が出来ます。長期の旅行に出かける方や、植物をいつも枯らしてしまうズボラな方(あなた)には最高の環境制御装置になります。製作者が必要な機能を自由に作れる夢のような商品です。

この話は、4年位前の事です。興味・関心を持って新しい事にチャレンジし、成しえた時は、素晴らしい達成感を得られます。幸か不幸か以前より自宅でじっくり時間をかけてチャレンジしやすい環境が整っています。この状況を楽しんで新たな事に挑戦出来たらなと思う今日この頃です。

研修会案内

県士会主催の研修会案内

「第4回現職者共通研修会」のご案内

この度、以下の通り、第4回現職者共通研修を行うことと致しました。必修研修ですので、各自受講状況を確認し、卒後3～5年以内に履修するようにしてください。

1. 日 時：令和4年10月11日（火）19時～20時30分（受付18時30分～）
2. 会 場（形式）：YICリハビリテーション大学校（Zoom）
「ミーティングID」「パスワード」等は、申込時の返信用メールにてお知らせします。
3. 対 象 者：（一社）日本作業療法士協会会員
*申し込みまでに（一社）日本作業療法士協会への入会手続き・会費納入をお願いします。
4. テーマ：講座6「作業療法の可能性」
5. 講 師：河野 聡子 先生
6. 参 加 費：無料（会員外 500円）
返信用メール記載のURLよりPassMarketを通じての支払いとなります。
PassMarket閲覧パスワード：yamaot
7. 支払期間：令和4年9月14日（水）～令和4年9月30日（金）
8. 申込方法：<https://forms.gle/YqVNaXRf3fRE8HHX8>より必要事項を記入して下さい。
9. 申込期間：令和4年9月14日（水）～令和4年9月30日（金）
10. 問合せ先：YICリハビリテーション大学校 TEL 0836-45-1000 当日連絡用TEL：050-3199-1570

申込用QRコード



PassMarket QRコード



以上

「令和4年度 住環境福祉機器班 全県研修会」のご案内

1. 日 時：令和4年10月22日（土）9時～12時（受付8時30分～）
2. 会 場（形式）：Web研修（Zoom）「ミーティングID」「パスワード」等は、後日連絡いたします。
3. 対 象 者：山口県士会員、ポジショニングについて学びたい他職種の方
4. テーマ：「ポジショニングによる拘縮ケアと実践での腰痛対策（仮）」
5. 講 師：株式会社エンゼルヘルプ 理学療法士 田中 義行 氏
（著書）：「潜在力を引き出す介助」「拘縮予防・改善のための介護」など
（実績）：日総研講師、機能訓練指導員研修講師など

「潜在力を引き出す介助術」について全国200以上の介護施設で研修実績のある講師です!!
大変貴重な機会なので是非ご参加ください!!

6. 申込方法 : <https://forms.gle/xJGuw2yGkCmpTXGH8>より必要事項を記入して下さい。

下記にあります添付のQRコードからも申込可能

7. 参加費 : 会員 500 円、非会員 2,500 円 他職種は 500 円で参加可能です。

8. 支払方法 : 下記パスマーケットURLか下記QRコードよりお支払いください。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/020jgp6t14h21.html>

PassMarket閲覧パスワード : yamaot

*申込フォームを「送信」後、確認メッセージが出ます。そちらからもお支払い可能です。

9. 支払期間 : 令和4年8月1日(月)～令和4年10月15日(土)

※日付を過ぎると支払いができず、参加不可となるためご注意ください。

10. 申込期間 : 令和4年8月1日(月)～令和4年10月15日(土)

11. 主催 : 山口県作業療法士会 地域包括ケア推進部 住環境福祉機器班

後援 : 防府市リハビリテーション専門職協議会

12. 問合せ先 : 原田訪問看護センター 岡 真人

E-mail : y.jyukankyo@gmail.com 当日連絡用TEL : 050-3199-1570

申込用QRコード



支払用PassMarket QRコード



※「第4回現職者共通研修会」及び、「住環境福祉機器班 全県研修会」連絡事項 :

- ① 申込時のメールアドレスは、当日Zoomで使用する個人のPC用メールアドレスをお願いします。
- ② 申込後、確認用のメールが送信されます。届かない場合は、申込時のメールアドレスが違って
いる可能性がありますので、再入力をお願いします。

※ google.comからのメールがブロックされないよう設定をお願いします。何度入力しても確認メールが届かない場合は、担当者へお問い合わせ下さい。

- ③ 複数回入力された場合は、最後の入力を有効とさせていただきます。
- ④ 申込時の会員情報(会員番号・氏名等)は、日本作業療法士協会に登録したものと同一ものを
入力してください。以下のURLより確認をお願いします。

<https://www.jaot.net/mm/#/login>適切に入力されないと生涯教育システムへ登録出来ません。

- ⑤ 研修会中の画面を録画させていただく場合がありますので、ご了承下さい。個人情報の保護に
ついては、会の方針に則り適切に運用させていただきます。
- ⑥ 研修会受講時には当該年度有効の県士会会員証と協会会員証を提示してください。会費納入が
遅れ、会員証を受けとってない方は振込受領書を提示して下さい。提示が出来ない場合は生涯
教育ポイントの発行は出来ません。

【「MTDLP基礎研修」のご案内】

1. 日 時：令和4年9月18日（日）9時～17時00分（受付8時30分～）
2. 会 場（形式）：Web研修（Zoom）
3. 対 象 者：県士会員
4. テ ー マ：「MTDLP基礎研修（概論・演習）」概論：90分 演習：330分

受 付：	8時30分～
概 論：	9時～10時30分
演 習：	10時30分～12時
休 憩：	12時～13時
演 習：	13時～17時 ※休憩はグループワークの進捗状況に応じて設定いたします。

5. 講 師：MTDLP指導者
 （概論）：山田 晃基 氏（一般社団法人 巨樹の会 下関リハビリテーション病院）
 （演習）：鈴木 健朗 氏（JCHO徳山中央病院附属介護老人保健施設）
 ファシリテーター：地域包括推進部 MTDLP担当者
6. 参加費：3,000円
7. 問合せ先：鈴木 健朗（JCHO徳山中央病院附属介護老人保健施設）
 TEL：0834-28-8686 E-mail：suzuki-takeaki@tokuyama.jcho.go.jp

※申し込み方法などの詳細につきましては、県士会ホームページ又は、配信メールをご確認ください。

【令和4年度 第3回「宇部・小野田地区別勉強会」のご案内と発表者募集について】

1. 日 時：令和4年12月2日（金）18時半～20時（受付18時15分～）
2. 会 場（形式）：「宇部西リハビリテーション病院」（Zoom）
 ※「ミーティングID」「パスワード」等は、後日連絡いたします。
3. 対 象 者：山口県士会員
 ※（現職者研修の8「事例報告と事例研究」と9「事例検討」を履修している方が対象です。）
4. テ ー マ：「新人症例発表」
5. 発 表 者：2名程度 ※聴講者は発表者が決まり次第、再度ご案内致します。
6. 応募方法
 - 1) 発表者を募集します。
 ※①病院・施設名 ②協会番号 ③漢字氏名（フリガナ）④連絡先（携帯番号、メールアドレス）を明記して当院のメールに送信して下さい。メールを送る際に、タイトルに「宇部・小野田地区勉強会」と記載して下さい。
 - 2) 締め切り日：令和4年9月30日（金）
7. 発表方法
 当日、パワーポイントで発表をお願いします（聴講者への事前・当日の資料配布はしません）。
 発表時間＋質疑応答 1名：20～30分程度
8. 問い合わせ先：宇部西リハビリテーション病院 OT木嶋・大田
 E-mail：ubenishireha@yahoo.co.jp TEL：0836-45-2111

【令和4年度 周南・柳井地区勉強会のご案内】

お世話になっております。令和4年度の周南・柳井地区勉強会のお知らせです。

日時：令和4年10月8日（土）15：30～17：00

場所：Zoomを使用したWEB勉強会

テーマ：作業療法士ができる車椅子シーティング

講師：木原 秀也 徳山リハビリテーション病院 認定作業療法士 福祉用具プランナー管理指導者

参加費：無料

対象：県士会会員

申込用QRコード



今回は作業療法士が実践できる車椅子のシーティングやベッド上でのポジショニングについてお話していただきます。申し込みフォームよりふるってご参加ください。

【運転対策委員会 運転再開支援における一連の勉強会のお知らせと予告】

第1弾「(シンポジウムで) 事例やマニュアルのさわりを“聞く”」

日時：令和4年10月30日（日）13：00～16：15 形式：オンライン

第2弾「マニュアルの詳細や点数の付け方を“具体的に見る”」

日時：令和4年12月9日（金）19：00～21：00 形式：オンライン

第3弾「事例をもとに実際に“体験する”」

日時：令和5年度内 詳細は未定

今回は、第1弾の開催告知です。ふるってご参加ください。

「令和4年度 山口県高次脳機能障害リハビリテーション講習会」

日時：令和4年10月30日（日）13：00～16：15

形式：Zoomウェビナーによるオンライン研修

対象：当事者・家族、一般の方、医療・保健・福祉等の関係者

内容：講演「高次脳機能障害の基礎知識と山口県の支援状況について」

講師 兼行 浩史 氏（山口県立こころの医療センター院長）

講演「高次脳機能障害をお持ちの方の自動車運転再開について」

講師 加藤 徳明 氏（小波瀬病院 リハビリテーション科部長）

シンポジウム「暮らしを支える運転支援」

シンポジスト 山口県作業療法士会 自動車運転対策委員会委員

申込方法：こころの医療センターホームページ、又はチラシ裏面のQRコードから
(次号の「それっちゃ」にURLやQRコードを掲載予定です)

参加費：無料

生涯教育：日本作業療法士協会 基礎ポイント（1ポイント）付与対象研修
ポイント付与は申込アドレス者のみとなります

問合せ先：山口県立こころの医療センター高次脳機能障害支援センター

TEL：0836－58－1218

主催：山口県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

共催：高次脳機能障害『ぷらむ』山口、山口県、山口県立こころの医療センター

研修会案内再告知（8月号掲載済み）

【令和4年度 精神部会研修のご案内】

日 時：令和4年10月9日（日）10：00～12：00（受付9：30～）

形 式：Zoom

テ ー マ：「関わりに困難だなと感じたとき、どうしていますか？～社会復帰調整官OTによる支援から学ぶ～」（講義形式。20分程自由質問の時間を設ける予定です。）

講 師：法務省 東京保護観察所 社会復帰調整官 統括社会復帰調整官 佐藤拓也 先生

申込方法：<https://forms.gle/eUj7TbTXH3k8nhaX9>

QRコード：



問い合わせ先：恵愛会 柳井病院 OT 野坂由美子

*日本作業療法士協会会員証と研修受講カードを間違えやすいのでご注意ください。スクリーンショットでのお申し込みを推奨致します。

e-mail：ot-room@keiaikai.jp

tel：0820-22-1002



【令和4年度 第1回学術部定期研修会】

日 時：2022年10月15日（土）9：00～12：00（受付8：30～）

テ ー マ：「認知症の認知機能低下に伴う生活行為障害と作業療法」

講 師 国立大学法人 鹿児島大学 教授 田平 隆行 先生

形 式：WEB開催（Zoom）・9：00～10：30「認知機能などの基礎的なこと」

・10：40～12：00「入院中からできる地域へ戻ることを予測した生活支援」

申込締切：2022年10月6日（木）振込み期限：2022年10月6日（木）

参加申し込み：QRコードから

問い合わせ先：山口県立総合医療センター リハビリテーション科 日笠 美歩

Tel：0835-22-4411 E-mail：rihabiri@ymghp.jp



【第3回 維新リハビリテーション研究会 開催のお知らせ】

日 時：2022年9月14日（水）18：30～20：00

開 催：Web（Zoom）

定 員：定員になり次第、締め切ります。（残席数は下記事務局メールまでお問合せ下さい）

参 加 費：無料

生涯教育：日本作業療法士会 基礎ポイント1ポイント

内 容：脳外科：総論③ 脳画像における各病巣の理解と同定方法—その2—

整 形：総論② 肘関節の機能解剖

問い合わせ先 維新リハビリテーション研究会 森脇 善幸（もりわき よしゆき）

メールアドレス：ishin.rehabili@gmail.com

参加申し込み：<https://forms.gle/QXB29qT4qMuRkCYk8>



部局・委員会より

運転対策委員会だより

～運転再開支援関連団体共同事業スタートと新任委員の話～

先月号にて、支援者用マニュアルをベースとした運転支援関連団体の共同事業について少しお話ししました。今回は、その進捗についてご報告します。

7/28（木）に運転支援関連団体との会議を行ってきました。今回の会議は、運転支援関連団体の共同事業におけるキックオフミーティングと位置付けて実施しました。そのため、警察、指定協のみならず、県下6校の自動車学校管理者の方々にもご参加いただき、情報交換や支援体制整備について協議しました。情報交換では、自動車学校における支援の状況や体制などについてさまざまな意見ができました。もちろん、まだ支援を実施したことが無い自動車学校もあり、共同事業スタートに向けて足並みをそろえるには、大変貴重な時間でした。士会としても、これから支援を始めるという方も多く、うまくいかないことも多々生じることが予測されるため、お互いに配慮しながら支援の輪を広げてもらいたい旨をお願いしてきました。今回の会議で10/1からの共同事業開始が決まり実車評価の受け入れ態勢は整備が進みました。実際に支援をするみなさまにおかれましては、ぜひご活用いただき対象者の支援をすすめていただけたら幸いです。

会議では、各団体の責任者や代表者が集まる中、私なんかは大変身の縮む思い(>_<)でしたが、木下会長が居てくれる安心感たるや！また、先輩OTからの絶妙なフォローや全体を方向づけたり意見を取りまとめたりする団体の代表など、一人ひとりの存在に感謝感謝の1日でした。

後半は、新任委員おふたりからのコメントを紹介します。

三坂さんは6月から、仲井さんは7月から委員に参加いただいています m(__)m

【脳神経筋センターよしみず病院 三坂 純OT（下関地区）】

私がかつて担当させて頂いた患者様の運転支援をきっかけに、自動車運転支援の分野に興味を持ちました。高次脳機能の知識だけではなく、運転を必要とする退院後の生活や人生までを考えるとという作業療法士にとって1番大切な事を学びました。運転がまた出来るように、又、運転が出来なくても今まで通りの生活が送れるように、患者様のより幸せな人生をサポートしていけるよう日々精進して参りたいと思います。今後ともよろしくお願ひ致します。

【山口平成病院 仲井 靖広OT（岩国地区）】

現在、回復期の患者様に対して自動車運転再開への支援を行なっています。自動車運転再開の可否は、地方に住まれる患者様にとって生活へ直結する大切な支援だと思ひます。今後、委員会を通してより多くの患者様へ社会復帰を果たし、ご本人らしい生活を送って頂けるよう取り組んで参ります。

以上です。

お二人にもお力添えいただきながら、下半期の事業に向けて計画や準備を進めていきたいと思ひます！

災害対策室より

2022 年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練のお知らせ

皆様におかれましては、ますますご活躍のことと存じます。

昨今、新型コロナウイルス流行の終息も見えず、豪雨や台風など、災害を身近に感じ、危機感・不安感を募らせている方も多いと思います。災害には普段からの備えが大切です。そこで本年度も日本作業療法士協会と協力した大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練を実施いたします。

昨年度同様、現在使われている各施設宛てメールまたはFAXにより、災害発生時の会員の安否確認を返信してもらおうかたちで想定しています。大規模災害が発生した際に、会員の皆様の安否確認を行うとともに、被災状況を把握し、協会やJRAT、行政機関と連携を図る県士会としての支援方針を決める参考にしていくものです。皆様から頂いた情報を基にボランティアの派遣や必要物品の手配、経済的支援などの県士会の方針を決めていくこととなります。平時からこのような訓練を通して、非常時に対応できるようにしていきましょう。

また会員の皆様におかれましても、この訓練をきっかけに皆様が所属されている施設での対応（マニュアルや連絡網）の確認や、家族と連絡方法や避難場所を話しておくなど、災害について考えるきっかけになればうれしく思います。

昨年度は、返信率 59%でした。昨年よりも返信率が高くなるようご協力よろしくお願いします。

◎訓練実施予定日：2022 年 9 月 25 日（日）11 時頃。

詳細は、後日メールまたはFAXでお知らせします。皆様のご理解、ご協力よろしくお願いします。

一般社団法人山口県作業療法士会 令和 4 年度第 2 回理事会議事録

議長：木下 書記：鈴木
(以下敬称略)

日 時	2022/07/19 (火) 19:00 ~ 21:00	場所：大歳地域交流センター Zoom併用
出席者	理事 木下・高山・岡藤・木原・石原・岩本・大田・信久 【Zoom】中村・鈴木・豊田・赤木 監事 小林 【Zoom】上原 委員長等 濱本 【Zoom】白石・岡・佐藤・田村・橋本・東野	出席理事：12 名 委任状：1 名
欠席者	理事：幸田 その他：河本・白澤・村上・石丸	欠席理事：1 名
事務局	田中・上田	
事務員	児玉・岡崎	

文書・委員推薦依頼等報告

(R4/5/10 ~ R4/7/15)

【県・市町より】

・山口県

山口県宇部健康福祉センター：難病対策地域協議
会委員の推薦→濱本

・各市町

美祢市：在宅介護医療連携推進のための連絡会議
開催・出席依頼→築地

下松市：自立支援型地域ケア会議

派遣依頼→中村、田中

百歳体操教室 講師派遣→中村

通いの場→中村、田中
 下松市リハビリ専門職同行訪問事業の協力
 周南市：従来型地域ケア会議→御書
 自立支援地域ケア会議→万田、菅
 通いの場→中村、松本、西森、栗栖
 鈴木
 認知症講演会共催依頼→承認
 田布施町：地域ケア個別会議→清時

【協会より】

- ・組織再編に伴う改正組織令等の施行通知の発出について
- ・会員の処分について
- ・都道府県におけるリハビリテーション専門職の協議会の設置状況調査について調査報告
- ・MTDLP室指導名簿の送付

【他県士会より】

広島県：「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会－基礎編－」の共催依頼→共催決定

【その他】

- ・認知症の人と家族の会：第4回認知症カフェサミット開催 実行委員推薦依頼→上谷
 7/3 カフェふしの 開催案内
- ・日本ハンドセラピィ学会：第34回日本ハンドセラピィ学会学術集会 後援御礼
- ・山口県リハビリテーション研究会：第38回山口県リハビリテーション研究会の案内と演題募集

各部から報告・審議事項等

【事務局】

- ・会員動向確認 7/15 現在会員数 1,028 名
 新入会者 38 名→承認
 退会 2 名

□災害対策室

- ・9月末頃大規模災害シミュレーション訓練実施予定。豪雨災害などの情報共有も必要。

□ICTによる県士会事業企画調整委員会

- ・学会シンポジウムなど講師の許可の得られたものを動画配信予定（生涯教育ポイント付与なし）。
- ・Zoomセキュリティポリシー更新への対応 事務局、ICT濱本で対応

□倫理委員会

- ・今後協会に準じて倫理案件の処理と関連書類整備を検討する。

【財務部】

- ・コンビニ振り込み手数料値上げのため、次年度からの対応を検討。
- ・県士会ニュースの支払いを口座引き落としに変更→承認

【事業部】

□特別支援教育対策委員会

- ・広島県士会より特別支援教育研修会案内 10/16、

11/27 9:30～15:00 (両日)

- ・特別支援委員会委員長 白石→上田に引継（部署異動に伴う）

□自動車運転対策委員会

- ① 今年度の事業予定について報告
- ② その他
 指定協事業の法定講習（10/12）にて講師の依頼あり。

□生活行為工夫情報事業委員会

- ・委員変更：藤田→岡藤
- ・事例審査研修会 8/7
- ・県士会運営委員会当たりの予算額 138,000 円／年／1 県士会運営委員会

【学術部】

7/24 現職者選択研修 42 名申し込み

- ① 現職者共通研修の事例検討会でポイント付与について確認した。
 地区レベルで行う方向
- ② MTDLP事例検討会の時間、およびポイント付与について確認した。
- ③ ファシリテーターへの謝礼について確認した。
- ④ その他
 研修会参加費の支払いで研修会申し込み済と混同している参加者がいるため、開催要項に注意喚起が必要。

□学会実行委員会（岩国地区担当）R4/11/20（日）開催予定

- ・演題募集中 10 題を予定、現在、4 題意思表示あり。
- ・タイムスケジュール 午前：演題、午後：講演、シンポジウム ※シンポジウムは岩国地区の地域で活動している他職種に登壇依頼。

【教育部】

- ・現職者共通研修について
 R4/7/12 第1回現職者共通研修会
 ①作業療法生涯教育概論 参加者 30 名

□臨床実習指導者養成講習会

- ・申込者数 76 名／80 名

【広報部】

- ・LINE公式アカウント 登録数 140 人 投稿約 25 件 (R4/7/13 現在)
- ・公式Instagram フォロワー 64 投稿 3 件 (R4/7/13 現在)
- ・HPリニューアルについて→継続検討

□啓発活動委員会

- ・各地区の活動予定の報告 ※新型コロナウイルスの感染状況により中止の可能性あり。

【岩国地区】

6/26（日）錦ふるさとセンター 7/3（日）由宇

文化会館 7/30 (土) 岩国市民文化会館

参加予定

【下関地区】

9月にシーモールでのパネル展示が開催される予定あり

【周南地区】

今年度の周南市のぶち元気がいいねフェスタは10/10に開催予定

【山口地区】

11月小郡健康祭りの開催であれば参加について現在検討中

【宇部・小野田地区】

今年度は11月に開催されるSOS健康フェスタにブースを出展予定

□高校生1日体験実行委員会

・リモートでの進路相談、動画撮影しYouTubeでのOTの活動紹介を検討。

【福利部】

・新入・新人会員研修会・交流会

日時：7/29 (金) 19:00～21:00 ZoomによるWEB開催

現在参加者：10名 (新人会員のみ)、理事8名

研修① ビジネスマナーについて (20分)

講師：木下

研修② コミュニケーションについて (30分)

講師：奴田原 (山口県こころの医療センター)

【渉外部】

・山口県JRAT立ち上げに関して医師、PT士会、ST士会関係者と同行

5/26 山口県医師会へ挨拶

6/28 県庁へ訪庁

【地域包括ケア推進部】

・協会主催の研修あり

□住環境福祉機器対策委員会

・R4/10/22 (土) 9～12時 ポジショニング研修
開催予定 講師：理学療法士 田中義行氏

【特設委員会】

□訪問リハビリテーション研修会運営委員会

実務者研修会はオンラインにて12月～1月開催予定 勉強会は開催時期未定

□40周年記念事業準備委員会

・第1回の会議を6/29にWEBにて開催し、開催時期と内容について検討した。

りじうら



～理事会裏話～

短い梅雨が終わり、例年以上の猛暑が予測されていますがいかがお過ごしでしょうか？昨日から、午前中は大雨による影響が危惧されていましたが、皆様のご自宅、職場は大丈夫だったでしょうか。午後には天気も回復し、理事会開催することができました。では始めていきたいと思えます。

まず事業部の委員会活動についてです。自動車運転対策委員会では関連団体会議など関係各所との連携がすすめられています。また、特別支援教育対策委員会では広島県作業療法士会主催の研修会に共催をしています。自動車運転関係、特別支援教育関係など困ったことがありましたら地区委員がいますので、ぜひお声掛けください。

続いて広報部です。ホームページのリニューアルが検討されています。皆様にわかりやすい情報提示、スマホ対応などわくわくの内容となっております。長期的な計画になるかもしれませんが、お待ちいただければと思います。

最後に現職者共通・選択研修会についてです。PassMarket (パスマーケット) で支払いをするようになりますが、Googleフォームでの申し込みも必要となります。案内文書の確認をしていただき、多くの研修会へ参加をお待ちしております。

新型コロナウイルス感染者数が山口県内でも過去最高となっております。基本的な感染対策を再確認し、予防に努めましょう。では次回の理事会でお会いしましょう。

事務局より

着文書

(R4.7.10 ~ R4.8.9)

<他県士会ニュース>

愛知県 しゅちほこタイムス No.182

東京都 ニュース No.205

岡山県 ニュース No.130

福岡県 会報誌第 148 号

山梨県 ニュース第 109 号

長野県 会報誌 No.221

神奈川県 ニュース No.216

群馬県 ニュース第 149 号

兵庫県 ニュース No.68

新潟県 ニュース No.19

<冊子・パンフ等>

山口県病院協会 会報 7 月号

福井県作業療法士会 第 8 回福井県作業療法士
会学会誌

認知症の人と家族の会 ぽ〜れば〜れ No.503

山口県支部版 72 号

山口県立こころの医療センター 高次脳機能障
害支援センターだより vol11

会員動向

(R4.7.8 ~ R4.8.9) ※敬称略

<異動>

久保田樹 (株式会社ネハリ→放課後等デイサー
ビス まなびの)

白石俊則 (鼓ヶ浦子ども医療福祉センター→障
害者支援施設 鼓澄苑)

兼重綾華 (宇部リハビリテーション病院→自宅)

松田佳奈 (徳山リハビリテーション病院→自宅)

吉田 忍 (訪問看護ステーションのあ→自宅)

<入会>

石川直樹 (徳山リハビリテーション病院)

百田弘暉 (小郡第一総合病院)

山村彩乃 (下関リハビリテーション病院)

山田瑛介 (山口リハビリテーション病院)

<退会>

清水亜紀子 (防府リハビリテーション病院)

<不在籍施設>

(山口地区)

・株式会社ネハリ

<新規施設>

(山口地区)

・放課後等デイサービス まなびの

〒754-0031 山口県山口市小郡新町 1-15-26

TEL : 083-902-1870

財務より

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、
使用期限が 8 月末までです。

9 月より使用できませんので、会費の納入が
まだの方は、郵便局の振込用紙を利用して至急
振込をお願いします。郵便局からお振込の方は指
定の振込用紙に金額 8,000 円と記入し振り込ん
でください。

・会員証が届くまでは払込受領証を必ず保管し
ておいてください。

・コンビニ用振込用紙を紛失された方は、郵便局
に振込用紙がありますので、会員氏名・OT
協会会員番号を記入し、年会費 (¥8,000) を
下記まで振り込んでください。

郵便振替口座 口座番号 : 01590-5-11556

加入者名 : 山口県作業療法士会

お問い合わせ先 : 山口県作業療法士会事務局


TEL : 083-920-0171

*職場の異動などがある場合、振込用紙に変更
事項の記入だけでは会員データが更新されませ
ん。異動届の提出をお願いします(県士会のホー
ムページからも変更出来ます)。

話のネタの
豆知識!

しっちょる?



「夏  」 と言えば、なにを思い浮かべるでしょうか?

担当のクライアントに伺う事がありますが、スイカやそうめんと話される方が多い印象です。

そこで、よく食べるけど、詳しくは知らない「そうめん」について、勉強致しました。



まず、そうめんについてです。(広辞苑より)

サクメンの音便。「素麺」とも書く。小麦粉に食塩水を加えてこね、これに植物油を塗って細く引き伸ばし、日光にさらして乾した食品。茹ゆでまたは煮込んで食する。

続いて、そうめんとひやむぎの違いについてです。

そうめんとひやむぎ(冷麦)は製法や太さが違います。

(1) 主な製造方法が違う

そうめんが手延べなのに対し、ひやむぎは多くが機械麺です。

(2) 麺の太さが違う

そうめんの方が、一般的にひやむぎよりも細いですが、JAS(日本農林規格)によると手延べの場合は太さ直径1.7mm未満に引き伸ばしたものは手延べそうめん、手延べひやむぎのどちらで表示してもよいことになっています。ちなみに1.7mm以上はうどんです。



今までそうめんは、錦糸卵やしいたけ、大葉や海苔、など普通の薬味で食べていました。

最近は色々チャレンジし、つけダレでの変化も楽しんでます。皆様もぜひ作られてみて下さい。



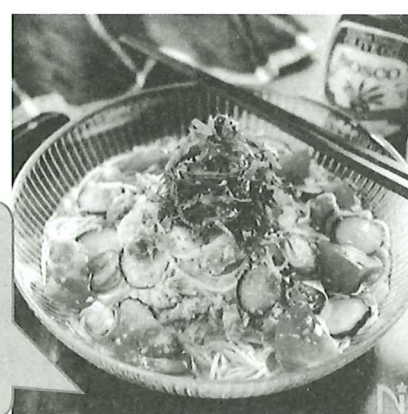
かま玉
そうめん



なす豚肉の
つけダレ



とろけるナス
そうめん



トマトとツナと
大葉の香味
そうめん

記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。(変更の場合あり)
 次回10月号(No.321)は令和4年9月11日が締め切りで、発行日は令和4年10月4日頃です。記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail : yot_news@hotmail.co.jp

(書式はWord、フォントは明朝10.5P英数字は半角でお願いします。)

*編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

<県士会ニュース編集委員会> 編集委員長：YICリハビリテーション大学校 石丸 拓也
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会
 LINE公式アカウント



山口県作業療法士会
 公式Instagram

【編集後記】

家の近くの田んぼ道を家族で散歩していると、子どもが生き物探しに夢中に。頑張ってトンボを取ろうと走り回ったり、水の中をのぞき込んだり。ふと道の横の側溝をみると、何かいる……。アメンボと田エビが泳いでいるのを発見。ここ何年か見ていなかったもので、何か懐かしい思いをした散歩となりました。



文責：鍵本



それっちゃ
やまぐち

月1回発行

- 発行：山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当：石丸拓也（専門学校 YIC リハビリテーション大学校）
 山本隆次（医療法人 愛の会 光風園病院）
 吉長卓真（医療法人社団 宇部興産中央病院）
 鍵本州英（介護老人保健施設 寿光園）
 石部春奈（介護老人保健施設 寿光園）



□ 印刷所：社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷

《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753-0851 山口県山口市黒川2572-1 メゾン西京103

事務 児玉・岡崎 (Tel/Fax : 083-920-0171 Mail : ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web : <http://www.y-ot.jp/>